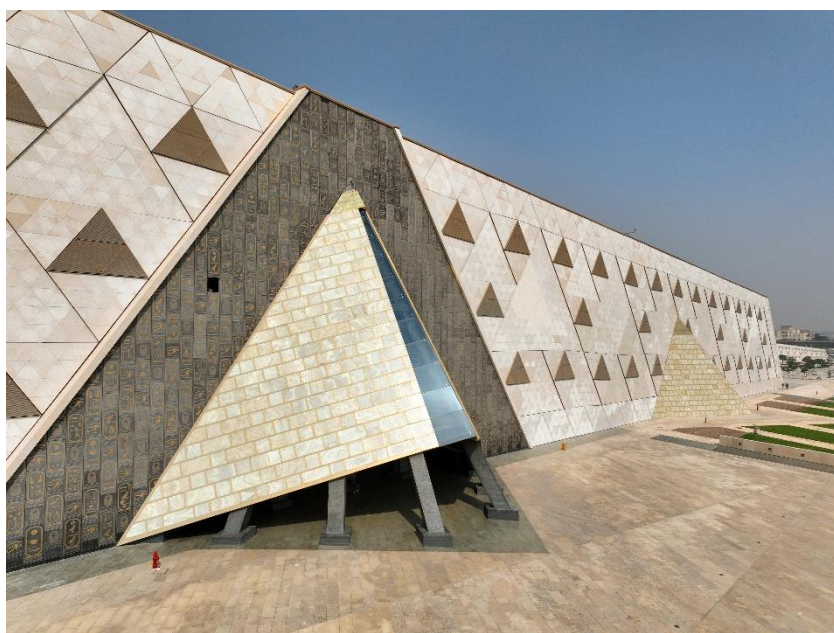


2025 年 11 月 13 日

AGCグループ、大エジプト博物館にガラス製品を提供

AGC（AGC株式会社、本社：東京、社長：平井良典）は、2025 年 11 月 1 日にエジプト・ギザで正式開館した世界最大級の考古学博物館「大エジプト博物館」に対し、100%子会社であるAGC Glass Europe社（本社：ベルギー）が製造した各種ガラス製品を提供しました。これらの製品は、ツタンカーメン王のコレクションを収蔵する展示ケースおよび博物館の外壁に採用されており、建物の意匠性と機能性の向上に加え、貴重な文化財の保護にも貢献しています。



大エジプト博物館外観

今回、AGCグループは、ツタンカーメン王コレクションの展示ケースに約 2,500 平方メートル、博物館外壁に約 30,000 平方メートルのガラス製品を供給し、同施設で使用するガラスの主要部分を担いました。

展示ケースには高透過ガラスを採用しています。本製品は、通常のガラスと比べて優れた透明性を備えており、展示品を保護しながら、来館者が本来の色彩を鑑賞できる環境を提供します。

外壁には、遮熱・断熱性能に優れたLow-E複層ガラスが使用されています。屋外側に低放射膜をコーティングしたガラスを用い、屋内側のガラスとの間に中空層を設けた構造により、効率的な熱遮断が可能です。自然光を採り入れつつ、室内の温度上昇を抑え、快適な鑑賞空間の形成に寄与しています。

なお、本プロジェクトは、日本政府によるJICA円借款を通じた政府開発援助（ODA）事業の一環として実施されました。

AGCグループは、企業理念 **“Look Beyond”** のもと、幅広い素材・生産技術に基づく独自の素材・ソリューションの提供を通じて、安心・安全で持続可能な社会の実現に貢献していきます。

【本件に関するお問い合わせ先】

AGC 株式会社 広報・IR 部 [お問い合わせフォーム](#)

■ 大エジプト博物館に使用された当社グループ製品

使用場所	使用製品名	使用量
ツタンカーメン王コレクション展示ケース	[高透過ガラス] Clearvision	約 2,500 m ²
博物館外壁	[Low-E 複層ガラス] Stopray Vision シリーズ Energy N Sunergy Clear Planibel Clearlite	約 30,000 m ²

■ 大エジプト博物館概要

正式名称	Grand Egyptian Museum
住所	El Remayah Sq., Cairo-Alex. Road, Pyramids, Giza, Egypt
総敷地面積	約 490,000 m ²
展示面積	約 50,000 m ²
収蔵品数	ツタンカーメン王コレクション 5,000 点以上 他 (2025 年 11 月 13 日時点)
公式サイト	Grand Egyptian Museum

【本件に関するお問い合わせ先】

AGC 株式会社 広報・IR 部 [お問い合わせフォーム](#)